

令和6年度 教育指導の重点及び学校経営計画

学校番号	53	学校名	坂下高等学校
------	----	-----	--------

学校教育目標 (教育方針)	<p>〈地域に根ざした坂下高校〉～地域と共に、地域と育つ 社会の進展や変化に主体的に対応し、生涯にわたって心豊かで創造的な人生を営む態度や能力を身に付け、医療、福祉、生活文化をはじめとする幅広い分野で、地域社会に貢献できる生徒を育成する。</p>	
3つの方針 (スクールポリシー)	どんな生徒を 育てたいか 【GP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会の課題に主体的に対応し、他者と協力しながら課題解決に取り組む生徒 ・ 夢と希望を持ち、前向きに人生に向き合い、他者への思いやりを忘れない生徒 ・ 地域社会の様々な分野で、自己の役割を自覚し、社会に貢献する生徒
	生徒をどう 育てるか 【CP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒一人ひとりに応じたきめ細かな指導を通じた基礎学力の定着とコミュニケーション能力の育成 ・ 教科の学習目標に向け、ICTはじめ学習方法の工夫と研究を通じた主体的・対話的な学びの育成 ・ 地域と連携した多様な学習活動を通して、ローカルな学びをグローバルな学びへと展開できる課題解決力・深い学びの育成
	どんな生徒を 待っているか 【AP】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自らの意志で学ぼうとし、目的意識を持って学校生活に取り組む生徒 ・ 新しいことにチャレンジし、粘り強く最後まで真面目に取り組む生徒 ・ 地域を愛し、将来の地域社会のために役に立ちたいと考えている生徒
学校の抱える課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福祉科への入学希望者の減少 ・ 幅広い学力層である生徒へのきめ細かな対応 ・ 進路選択の幅が狭い生徒が多く、進路決定に向けての指導対応 ・ SNS等による生徒間のトラブルの増加への対応 	
教育指導の重点	領域・分野	今年度の具体的な重点目標
	学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域との連携により、個々の生徒のニーズに応じた探究的学びの場を確保する。 ・ 福祉科の生徒募集につながる地域を巻き込んだ包括的な協力体制を構築する。
	学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 教育課程の検討と教科「地域連携」の充実を図る。 ・ 情報機器の有効活用や少人数による授業改善と基礎学力を育成する。
	進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎学力の向上と進路実現を支援する。 ・ 主体的に考え、行動できる姿勢を育てる。
	生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全職員による教育相談体制を確立し、不適切行動の未然防止・早期発見・早期対応に努める。 ・ 家庭・地域・SC等関係機関と密に連携をとり、適切な生徒支援を組織的に進める。

年度目標			
領域分野	3つの方針・具体的な重点目標の達成に必要な 具体的取組・方策	県教育振興基本計画で の位置付け	達成度の判断・判断基準 あるいは評価指標
学校経営	地域の自治体との連携	20	施策IV-20
	出前授業等による広報活動	20	施策IV-20
	生徒のボランティア活動への積極的参加の働きかけ	1	施策I-1
学習指導	地域探究科の教育課程の見直し	4	施策I-4
	地域連携や探究活動を導入している授業の公開	26	施策IV-26
	補充・朝活動、授業『ベーシック』等の支援の継続	23	施策IV-23
進路指導	生徒・保護者への進路情報の提供	13	施策II-13
	地元事業所との連携	13	施策II-13
	進路学習の機会（進学カレッジ・オープンキャンパス等）への積極的な参加への促し、支援	13	施策II-13
生徒指導	身だしなみ指導・あいさつ運動の継続による規範意識の高揚	1	施策I-1
	教育相談の充実と教育相談体制の確立を通じた情報共有	3	施策I-3
	保護者との密な連絡等による充実した連携	7	施策I-7

年度末評価（自己評価）			
取組状況・実践内容 評価項目の達成状況等	評価 A. B. C. D	成果と課題	総合評価 A. B. C. D

来年度に向けての改善方策等

実施日：令和7年 月 日

学校関係者評価

実施日：令和7年 月 日